

単元名

『防災』をキーワードに
『働く』について考えよう

単元目標

『防災』の視点から様々な仕事について実際に働いている人と関わったり、インタビューを行ったりしながら情報を収集する活動を通して、防災に関わる仕事をしている人の思いや、そのために取り組んでいることについて理解を深め、自分にできることや、自分がやりたいことを見つめなおし、自分の将来について考えていこうとする。

フローチャート

(全23時間)

※○数字=時間数

1. 日本で近年起こった災害について語り継ぐ活動をしている方の話を聞き、考えたことや感じたことを話し合う。

3

ニュースでは自然の驚異を伝えるような映像ばかり目にしていたけど、そこで暮らしていた、人の話は初めて聞いた。失ったものや苦労したことがたくさんあっただろうなって、何となく感じていたけど、それが具体的に何なのか、よくわかった。

大変なことがいっぱいあったのに、周りの人への思いやりや、救助や支援に対する感謝の気持ちをもてるのってすごいなと思った。今回お話を聞いて、自分もいざというときには、人の役に立てるようになりたいと思った。何ができるんだろう。

2. 災害から人々の命や財産を守る仕事について、「学ぼうBOSAI ロボット開発で防災に備える」の前半部分を視聴して発想をひろげながら調べる。

6

災害時に活躍する人っていうと、消防隊や自衛隊の人たちしか思い浮かばなかったけど、ロボット開発を通して貢献している人たちもいるんだね。「防災」っていうキーワード一つでもいろんな仕事があるんだね。

他にも、救助犬のトレーナーや、防災に強い都市計画を考える人、耐震性の住宅を考える人…これまであまり出会ったことがない仕事がたくさんあった。どんな気持ちでその仕事をしているんだろう。

3. 身近な、防災に関わる仕事にをしている人について情報を共有し、興味をもった仕事についてインタビューを行う。

8

お父さんが区役所で働いているけど、防災担当の人と知り合いってわかった。ちゃんと聞きたいことを整理して事前にお伝えすれば、お話を聞かせてくれるって。電話でアポイントをとろう。

4. インタビューで学んだことを話し合い、再度VTRを視聴し、「未来を作る」というキーワードから学習を振り返る。

6

どの仕事も、「人の笑顔のために」「喜んでもらえるように」って人のためになることを大切にしている。これって防災に関わる仕事だけのことじゃないと思う。

VTRで、「みなさんが未来をつくる」ってあった。大学生が活躍している。5年後には自分たちもそれくらいになる。自分に何ができるか、何をしたいか、今から考えたい。

例えば「防災」みたいに目的は一つでも、アプローチの仕方はいろいろある。来年の職場体験を通して、自分が本当にやりたいこととか、そのための方法について考えていきたい。

本時の目標（第22時間目／全23時間）

防災に関わる仕事について調べたことを共有し、VTR内の「みなさんが未来をつくる」という言葉と関連付けながら、「働く」ということについて考えたことを振り返る。

主な学習活動	指導上の留意点
<p>1. インタビューを通してわかったことについて付箋を活用しながら小グループで話し合い、共通点について考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>防災に関わる仕事をしている人へのインタビューを通してわかったことや考えたことを話し合おう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・近くのマンションを作っている会社の人の話を聞くことができたんだけど、最近では『耐震』っていうことを意識しているんだって。いざという時に住んでいる人の安全を左右するから、絶対に手抜きはできないし、専門的な知識が必要なんだって。 ・看護師をしている親戚に、災害でけがをした人の治療のことを聞こうと思ったんだけど、病院では入院している人がいるから、その人の命を守るための避難訓練も大事だって教えてくれた。 ・どの仕事も、お客さんとか、仕事でかかわる相手のことを第一に考えているところが似ているね。 ・どの仕事も、これまで外から見ていた時にはわからなかった、その仕事ならではの大切なことがあるんだね。 	<ul style="list-style-type: none"> ○前時に行ったインタビューの振り返りをもとに、多様な気付きを互いに共有し合えるようなグループ作りを行う。 ○聴いた話の中の一つ一つの要素のまとめりやつながりを考えることができるよう、付箋を書く際には、聴いたことをそのまま文章にするのではなく、自分にとって新たな発見となったことや、特に重要であると感じたことなど、印象に残ったキーワードを端的に記入するよう助言する。 <li style="padding-left: 20px;">例) 「手抜きをしない」「専門的な知識」「避難訓練」「住んでいる人の安全」「入院患者の命」…等 ○他のグループで話し合われたことを共有できるよう、互いの話し合いの成果物を自由に見合う時間を設定する。
<p>2. VTR「学ぼう BOSAI 命を守るチカラ ロボット開発で災害に備える」の後半部分を中心に視聴し、気付いたことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この前見たときは「ロボットも防災につながるんだ」って、新しい発見があったただけだったけど、それを作っているのは大学背だったんだね。 ・「10年前は小学生や中学生だった」って言っていたけど、ということは、自分たちの10年後、いや、5年後とかの話なんだね。 ・「みなさんが未来をつくる」っていうのが印象に残った。今回、いろんな仕事について調べたけど、いつかは自分たちがそんな仕事をしていくことになるんだと思った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○前回視聴した際には防災に関わる仕事の発想を広げるために視聴したことを確認し、それ以外の部分で気になることはないか意識するよう助言する。 ○学んできたことをもとに、自分の将来とつなげて考えられるよう、「10年前は…」「みなさんが未来を作る」というキーワードを、取り上げ、板書する。
<p>3. 「みなさんが未来をつくる」という言葉からこれまでの活動を振り返り、感じたことや考えたことを書く。</p> <p>「これまで、自分の将来についてあんまり考えたことはなかったけど、思っていたよりも近い未来のことだと思った。『人のために』って一口に言っても、いろいろな考え方や仕事の仕方があるとわかった。自分は何をしたいのか、そのためにはどんなことをがんばっていかなければならないのか、見つめなおしていきたい。どんな仕事にも共通する大切なことがあるような気がする。2年生になると、職場体験があるので、その機会に、『働く』ということのために必要なことや大切なことをしっかり考えていきたい。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○発想を広げて考えられるように、必要に応じて個人でウエビングを行うための紙を配布し、「みなさんが未来をつくる」というキーワードを中心に記入させる。 ○防災に関わるいろいろな職業について調べて考えたことと関連付けて書くことができるよう、授業の初めにグループごとに話し合った成果物（付箋の貼られた画用紙）を黒